

外構計画等について

● モニュメント

意見：誰がみても芸術性が理解できないものを飾るのはどうか。→ 本物が良い
 体感型のものが良いのではないか。 → スペース・安全性に疑問？
 → 詳細を次回（3回）に

対応

1) 基本方針

展示型としたい。

理由

- ・ 今回の展示スペースの広さを考慮すると、体験型は安全上問題がある。
- ・ 周辺環境にふさわしいものを選定することが可能となる。

2) 展示物の選定について

意見：何らかの受賞作品が良いのでは

問題点

- ・ 無償貸与を受けることが、きわめて困難。
- ・ 事業期間終了後に損傷などが生じた場合、賠償責任や補修の問題が生じる。

対応案

カルチャーストリートとの関連性や、周辺環境との融合を図れるものを展示する。
 選定方法としては、下記のようなことが考えられる。

a) 道都大学卒業作品の展示（応募当初の案）

メリット

- ・ 無償貸与が可能。
- ・ 作品が豊富にあり、選定しやすい

デメリット

- ・ 卒業制作なので、地域にふさわしいものがあるか不明
- ・ 粘土・石膏などのため、展示ケースのメンテナンスが必要

b) 現在、苫小牧市内にあるもので、設置可能なものを探す。（無償貸与が前提）

メリット

- ・ 苫小牧にゆかりがある可能性が高い。

デメリット

- ・ 無償貸与を受けること可能な物があるか不明

c) 展示スペースだけを設け、事業開始期間までに、無償貸与を条件に設置者を募る。

メリット

- ・ 広く公募するほど、作品は見つけやすい。

デメリット

- ・ 作品の確認・選定作業が必要

その他

- ・ 現在の展示スペースは、6箇所が提案されています。
- ・ 全てを、同じルールとするのではなく、いくつかに分割し、a)～d)に割り振ることも可能
- ・ 今回は、設置の考え方、選定のルールまでとすることも可能。

新規提案事項

● 植栽計画

考え方

- ・ 汐見通りに対し、緑と四季を感じる通りに。

検討事項

モニュメント

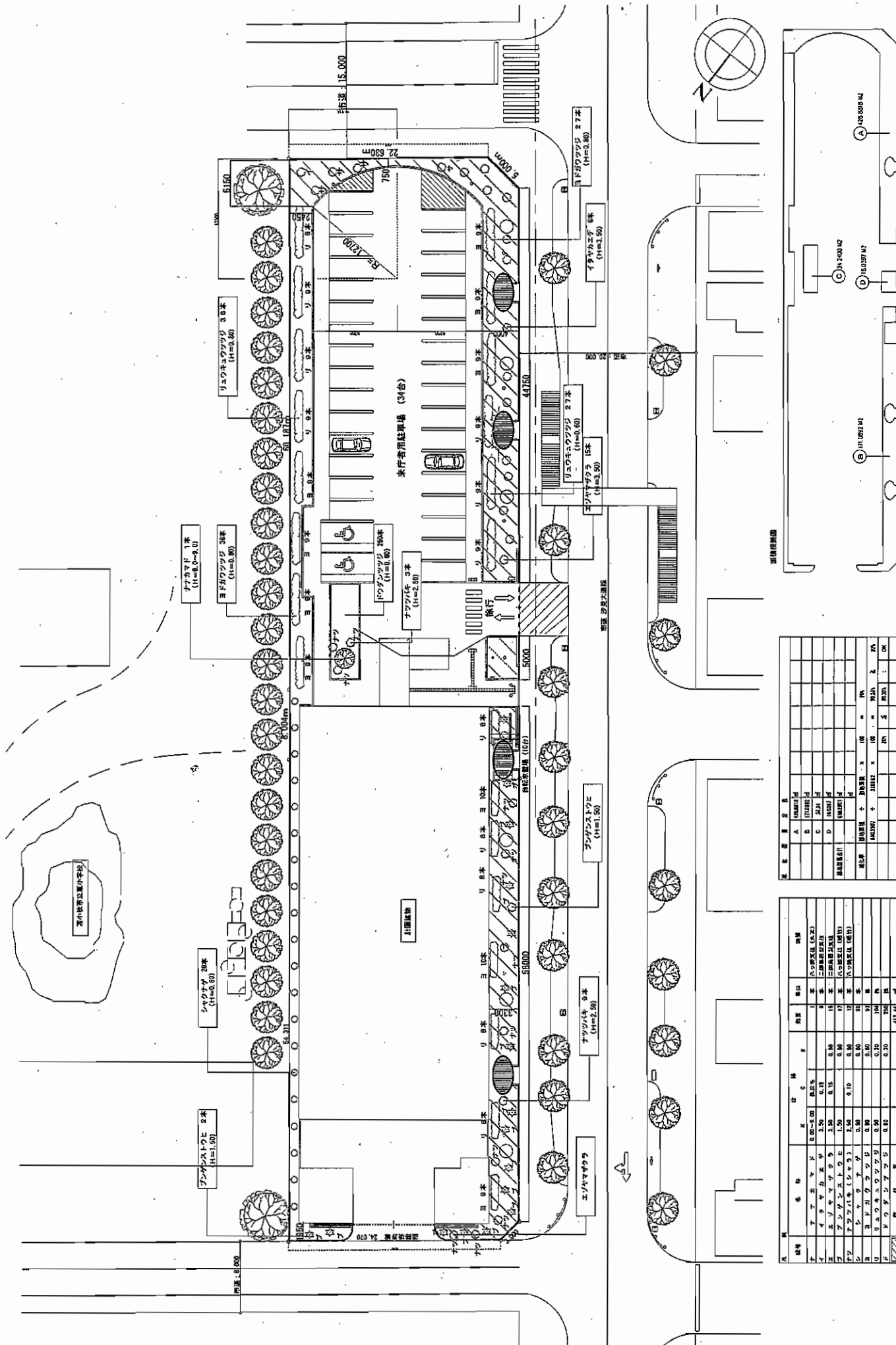
- ・ 内容
- ・ 設置数

休憩所

- ・ 使い方
- ・ 設置数

植栽

- ・ 樹種



種別	樹名	規格	数量	備注
植栽	シャカヤク	20本 (H=0.80)	20	
植栽	ツツジ	3本 (H=2.50)	3	
植栽	リネア	30本 (H=0.80)	30	
植栽	イチョウエゴ	27本 (H=0.80)	27	
植栽	その他			
合計			80	

種別	樹名	規格	数量	備注
植栽	シャカヤク	20本 (H=0.80)	20	
植栽	ツツジ	3本 (H=2.50)	3	
植栽	リネア	30本 (H=0.80)	30	
植栽	イチョウエゴ	27本 (H=0.80)	27	
植栽	その他			
合計			80	